



News Release



たましん
オリジナルキャラクター **RISURU**
© '24 SANRIO CO., LTD. APPR. NO. L648587

2026年4月27日

たましん中小企業景況調査報告 Vol.204

多摩信用金庫（本店:東京都立川市 理事長:金井雅彦）は、取引先中小企業の景気動向について、四半期ごとに調査を実施しております。今般、2026年2月に実施した調査結果を『多摩けいざい』第116号にて公表しました。

なお、『多摩けいざい』は当金庫各営業店の店頭で配布しているほか、たましん地域経済研究所ホームページ (<https://www.web-tamashin.jp/rire/>) からご覧いただけます。

調査について

1. 調査実施日 2026年1月28日～2月26日
2. 調査方法 調査員による聞き取り調査
3. 調査対象 多摩信用金庫のお取引先1,003先
4. 回答先数 1,002先
5. 回答先内訳 下表のとおり

従業者規模	全業種		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業	
	回答先数	比率	回答先数	比率	回答先数	比率	回答先数	比率	回答先数	比率	回答先数	比率	回答先数	比率
1～4人	318	32%	55	19%	21	25%	84	54%	60	27%	48	29%	50	59%
5～9人	198	20%	54	18%	26	31%	30	19%	33	15%	41	25%	14	16%
10～19人	163	16%	65	22%	16	19%	8	5%	26	12%	36	22%	12	14%
20～29人	93	9%	36	12%	5	6%	15	10%	17	8%	16	10%	4	5%
30～39人	52	5%	22	8%	3	4%	5	3%	12	5%	8	5%	2	2%
40～49人	40	4%	16	5%	1	1%	1	1%	14	6%	7	4%	1	1%
50～99人	88	9%	27	9%	7	8%	12	8%	34	15%	7	4%	1	1%
100～	50	5%	18	6%	4	5%	0	0%	25	11%	2	1%	1	1%
合計	1,002	100%	293	100%	83	100%	155	100%	221	100%	165	100%	85	100%

調査結果の概略

<業況概況>

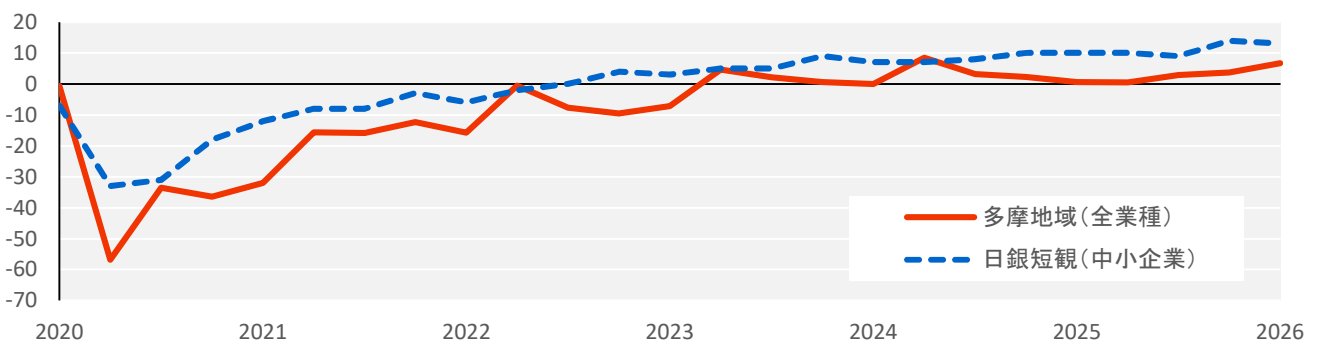
- 今期の全業種業況DIは、前期より3ポイント上昇の7となり、景況感は3期連続で改善した。
- 業種別に見ると、建設業が全業種の中で最も上昇幅が大きく、10ポイント上昇の26となった。また、卸売業と不動産業でもそれぞれ5ポイント上昇し、卸売業が10、不動産業は11となった。一方、サービス業は、2ポイント下降の2となった。
- 規模別に見ると、中規模企業では1ポイント上昇の18、また小規模企業では5ポイント上昇のマイナス4となり、いずれも改善した。

		2025.9	2025.12	2026.3	変化幅	2026.6 (見通し)	変化幅
全業種	計	3	4	7	+3	7	0
	中規模	18	17	18	+1	18	0
	小規模	-11	-9	-4	+5	-3	+1
製造業	計	-2	0	2	+2	5	+3
	中規模	21	21	20	-1	24	+4
	小規模	-17	-14	-11	+3	-8	+3
卸売業	計	4	5	10	+5	5	-5
	中規模	9	10	17	+7	14	-3
	小規模	-7	-11	-10	+1	-21	-11
小売業	計	-5	-4	-3	+1	-1	+2
	中規模	16	15	12	-3	11	-1
	小規模	-20	-19	-15	+4	-11	+4
サービス業	計	4	4	2	-2	3	+1
	中規模	11	10	7	-3	9	+2
	小規模	-16	-13	-9	+4	-11	-2
建設業	計	18	16	26	+10	22	-4
	中規模	51	49	64	+15	53	-11
	小規模	6	5	14	+9	11	-3
不動産業	計	2	6	11	+5	9	-2
	中規模	17	19	21	+2	15	-6
	小規模	-10	-4	5	+9	4	-1
日銀短観(中小企業)		9	14	13	-1	7	-6

※ 中規模企業：本調査では、製造業・建設業においては従業員20人以上の企業、卸売業・小売業・サービス業・不動産業においては5人以上の企業と定義しています。

※ 日銀短観(中小)の2025年12月期の数値については、2026年3月の調査対象企業見直し後の新ベースのデータによる。

<業況DIの推移>



以上